

北海道地方の概要

あす
～明日の日本をつくる北海道～

北海道 83,452km²
(北方4島 5,031km²を含む)

1. 地域特性と課題

○積雪寒冷な気象条件

- ・1月の平均気温-4.1℃、年間降雪量496cm（札幌）

○広域分散型社会

- ・全国の22%（83,452km²）を占める広大な北海道
- ・都市間距離が全国の1.5～2倍
- ・人口密度：72.5人/km²（全国340.4人/km²）

○自動車交通、海上輸送への依存

- ・北海道内の旅客交通の約87%、貨物輸送の約94%が自動車交通に依存
- ・北海道～本州間の貨物輸送の約90%が海上輸送、海外との輸出入貨物量のほぼすべてが海上輸送

○過疎化及び札幌圏への一極集中の進展

- ・道内212市町村の71.7%にあたる152市町村が過疎地域（全国36.3%）
- ・北海道における札幌市が占める割合（人口：32%、総生産：35%）

○我が国の食料基地

- ・国内の食料生産のうち21.3%を供給（供給熱量ベース）
- ・漁業生産量：1,654千トン（全国の25.5%、内水面を除く）

○豊かな自然環境と魅力ある観光・保養基地

- ・6つの国立公園と5つの国定公園（面積は全国の2割強）
- ・豊富な観光資源に恵まれ、観光による経済効果は、1.8兆円超

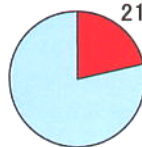
○水害、火山噴火など災害が多い北海道

- ・北海道は過去20年間の水害被害額が全国1位（昭和50年～平成6年）
- ・活火山が15、うち常時観測火山が5（全国の常時観測火山は20）

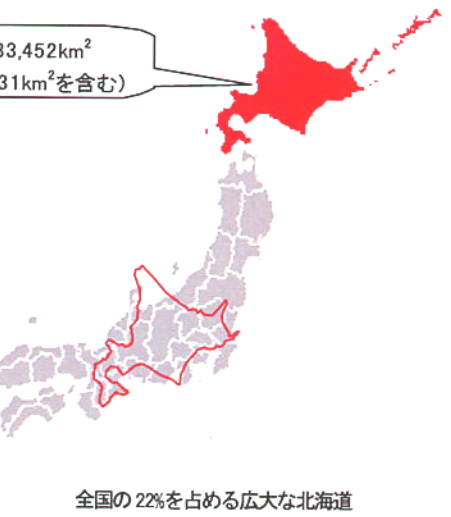
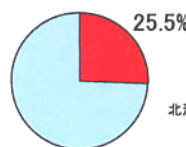


有珠山の噴火

食料生産のシェア
(供給熱量ベース)

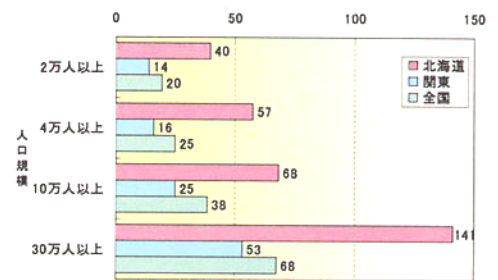


漁業生産量



全国の22%を占める広大な北海道

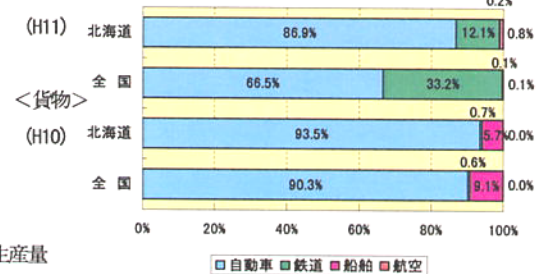
最寄り都市までの平均道路距離（km）



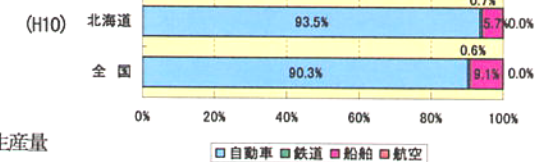
注1：無市町村の沖合島及び離島は含まない。
注2：無市町村にあつては、各人口規模未満の市町村から最寄り都市までの道路距離を対象。
注3：全国デジタル道路地図と117国勢調査人口を用いて算出。
注4：関東は、関東地方整備局管内1都3県を指す。
東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、長野

<旅客>

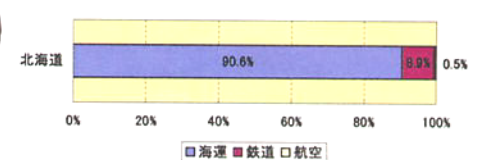
輸送機関分担率の比較



<貨物>



北海道～本州間の貨物輸送機関別シェア



2. 目指すべき方向

我が国の食料基地としての新たな展開と北海道の経済産業の新生・活性化

多様なニーズに対応する観光・保養の場の形成

北海道の有する豊かな自然環境の保全

広大な北海道内及び国の内外を結ぶ利便性が高く効率的な交通体系の形成

災害等に対応した安全・安心な地域社会の形成

冬期に配慮した北海道らしいゆとりある生活の場の形成